

2021年度

JRせとうちカレッジ

香川県坂出市・岡山県津山市

せとうちカレッジとは

JR西日本・自治体・大学が連携し、学生ならではの視点を生かした地域活性化をねらう瀬戸内エリアの魅力発見プロジェクト。現地でのフィールドワークを含めた一連の取り組みを通して地域住民の方々の力もお借りしながら、地元の課題解決に向けたアイデアの提案や地元PR活動を展開します。瀬戸内カレッジで生まれた旅行プランやアイデアが、自治体の判断により実現した例もあります。

【坂出市の魅力と課題】

歴史上の人物とのつながりの深い「いにしへの町」坂出市は、自然・歴史・芸術の魅力に加え、自治体と地元高校生との関係が深く、市が一体となって坂出市の発信に取り組んでいるところも魅力です。一方で、お土産販路が未発達である点や通過型観光地となっている点、観光資源が点在化している点は課題であると実習を通して気づきました。

【提案内容】

私たちは「さかいでブランド」と呼ばれるお土産の販路拡大に向け市内各地での販売を実施し、「さかい〜で商品」を選定することを提案しました。これらは観光客に対して「さかいでブランド」との接触回数を増やすことで知名度と反復購入につながると考えます。また、点在する観光地を線つなぎ滞在を促すため、一人旅をしたい大学生をターゲットに「五観（五感）を満たす旅・第二の故郷を探す旅」をチームで一から考えました。

【活動を終えて】

坂出市の課題解決に向けた提案の中で、「憧憬・起点・深層・連携・深化」の5つの感性をチームで考えたのは観光を学ぶ私たちだからこそ出来たことだと感じ、この学びを今後も坂出市に活かしていきたいと思えます。

津山市



【津山市の魅力と課題】

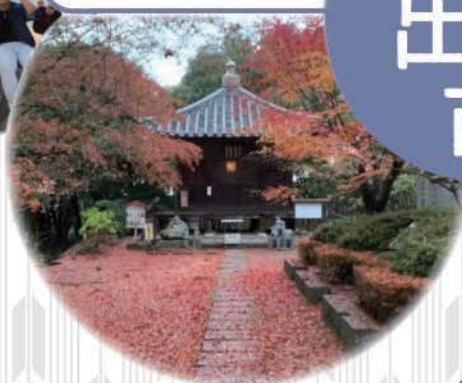
桜の綺麗な津山城や2つの重伝建地区 大自然の中のグランピング施設など観光地の充実した津山市ですが、観光客の滞在時間が短いことやSNSでの情報発信不足が課題です。

【提案内容】

ターゲットを成人を迎えた大学生に設定し、ゆったり大人旅をコンセプトにした観光プランをチームで考案しました。まずは重伝建地区を歩くだけで「映える」「まちなか博物館」や名物・浴菴しよこらあとの試食会「MyしよこらArt」など津山市の知名度向上をねらうプラン。そして既存のグランピング施設でのビアガーデン開催という形で大自然を活かした、夜型コンテンツで着地型観光の推進をねらうプランなどを提案し、津山市の課題解決を目指します。

【活動を終えて】

津山市は2泊3日の実習では時間が足りないほど魅力のあふれる街でした。私たちの提案で、少しでも津山の課題が解決されより多くの人に津山の魅力が伝わってほしいです。



坂出市

スケジュール

7月

担当自治体決定
キックオフ
ミーティング

8月

オンラインでの
事前学習

9月

現地実習
(津山市 坂出市)

10月

実習の成果を
もとにした
ミーティング

11月

実習(坂出市)
最終報告会
に向けた
ミーティング

12月

最終報告会

1月

成果報告会
に向けた作業

2月

成果報告会